

議員氏名：善波 宣雄

議案番号：議案第21～25号

案件名：令和8年度二宮町一般会計予算

令和8年度二宮町国民健康保険特別会計予算

令和8年度二宮町後期高齢者医療特別会計予算

令和8年度二宮町介護保険特別会計予算

令和8年度二宮町下水道事業会計予算

討論内容：

私は、町長提出議案第21号、令和8年度一般会計予算については反対、第22号、第23号、第24号の特別会計、事業会計予算、第25号については、賛成の立場で一括討論いたします。

一般会計予算においては、物価高騰対策、行政サービス維持に必要な経費、事業予算の計上については評価いたしますが、本予算には、私がかねてより提案しておりました今までの課題解決に対するの予算が、残念ながら読み取れません。

その中で、大きな課題として、北口駅前公衆トイレ問題、2つ目に、吾妻山公園借地料について、1、2について詳細説明をいたします。

北口駅前公衆トイレの改修工事については、一般質問で、老朽化が著しいため、改修工事ができないのかの質問に対し、答弁では、駅前複合施設建設計画がある。その時点で解決できると答弁。その後、北口駅前公衆トイレの多目的トイレ扉が破損し、緊急修理の補正予算が組まれました。そのときの工事費は550万円とのことでした。その際の質疑での答弁では、扉だけの修理ではない。便器も交換しなければならない、工期も一月かかるとのことでした。

これに対し、次年度予算で他の便器も交換したほうが安価ではないのかと質問したところ、検討しますとの回答でした。しかしながら、8年度予算に反映されないまま、課題先送りとなっております。

次に、吾妻山公園高額借地料の件です。私は、この問題は議員になった折から、町財政が厳しい中、歳出削減策としてきた案件です。

過去の質疑の中で、契約更新時及び相続のときに交渉、解決するという答弁に終始され、令和5年度の決算審査特別委員会の質疑では、不動産鑑定士に依頼し、適正な借地料を示すとの答弁であったが、いまだ課題解決が一向に進展せず、課題先送り状態になっていると言わざるを得ず、解決に向けた姿勢が見受けられません。

その他、まだ多くの課題がありますが、大きな2点を指摘し、反対討論といたします。以上です。